

# 「日韓」平和をつなぐ 歴史紀行

**DVD**  
ダウンロード版  
絶賛販売中

植民地歴史博物館とナムムの家

—日本人スタッフによる解説と被害者の声—

## 販売価格

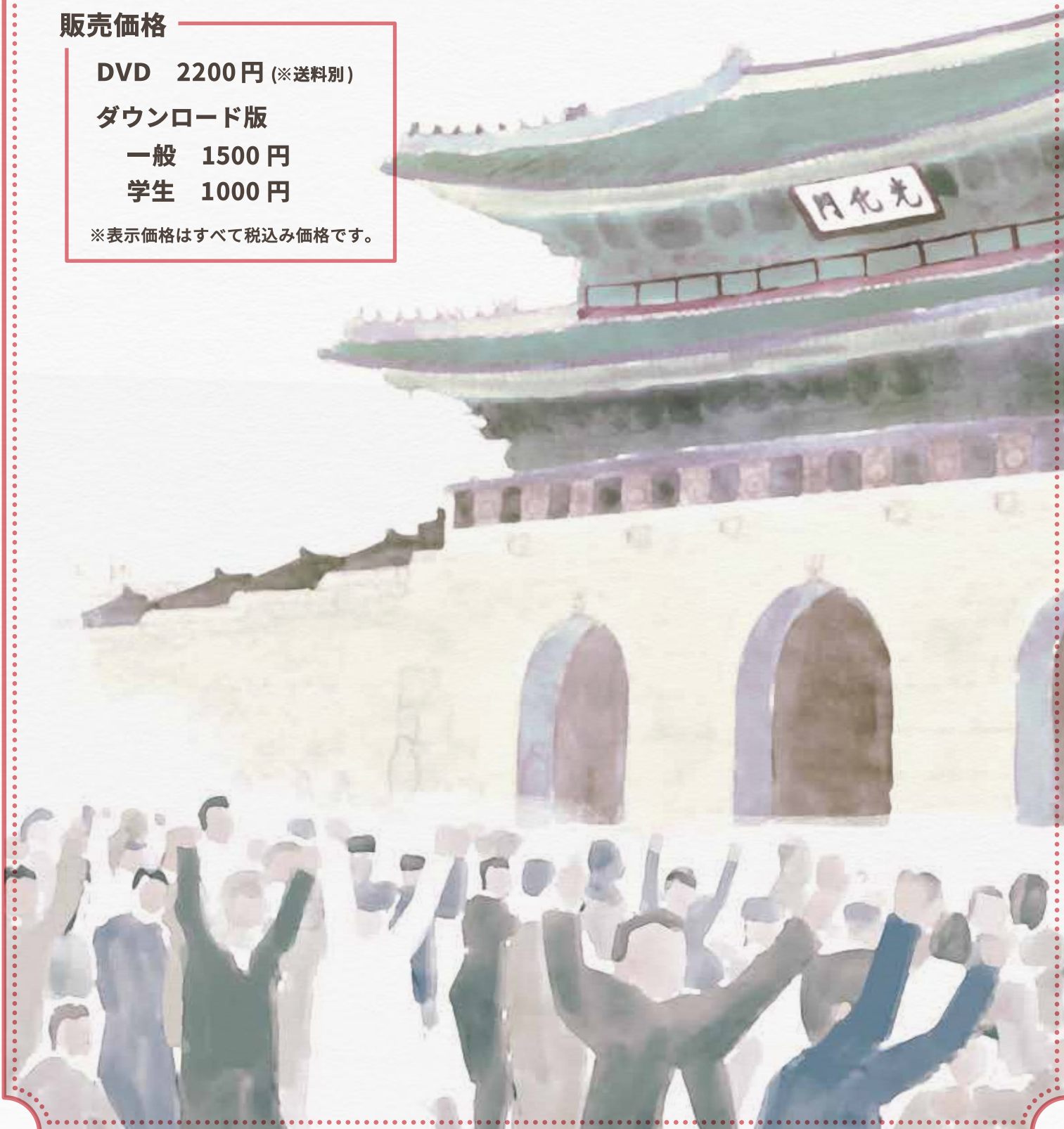
DVD 2200円 (※送料別)

ダウンロード版

一般 1500円

学生 1000円

※表示価格はすべて税込み価格です。



## 植民地歴史博物館

2018年8月29日、韓国ソウルの龍山に開館した韓日市民の手による博物館。民間の研究機関である民族問題研究所(1991年設立)が植民地主義克服のために取り組んできた資料収集、調査研究、展示、日韓市民交流・連帯などの活動を土台としています。多数の実物資料や体験者の証言等から「わたし」にとって日本の朝鮮侵略・植民地支配とは何かを考える展示、人権・平和・未来のための活動を行っています。

## ナヌムの家 日本軍「慰安婦」歴史館

“ナヌム”とは“わちあひ”という意味。アジア・太平洋戦争期に日本軍の性奴隷として強制動員された被害女性のためのシェルターとして1992年にスタート、今も生存者たちが暮らしています。証言や歴史資料・絵画等の展示を通して日本軍「慰安所」制度の歴史を後世に伝えるための日本軍「慰安婦」歴史館も併設されています。

植民地歴史博物館

ナヌムの家



日本軍が朝鮮の王宮「景福宮」に攻め入る様子を描いた錦絵



日本の大陸侵略と朝鮮をめぐる展示



日本製鉄大阪製鉄所に徴用されたヨ・ウンテクさん



日本軍「慰安所」制度生存者のパク・オクソンさん

## チャプター

### 植民地歴史博物館

1. 植民地歴史博物館 紹介  
韓日市民の手による博物館
2. 展示解説 (1)  
日本による朝鮮の植民地化
3. 展示解説 (2)  
植民地支配と朝鮮独立運動
4. 展示解説 (3)  
戦時下の朝鮮と人びとの暮らし
5. 強制動員被害者 証言  
わたしが歴史の証人
6. 展示解説 (4)  
「親日清算」の歴史的経緯
7. 活動紹介  
日韓市民交流・連帯のチカラ

### ナヌムの家

8. ナヌムの家 紹介  
今も息づく歴史空間
9. 日本軍「慰安婦」歴史館Ⅰ  
日本軍「慰安所」制度とその歴史
10. 日本軍「慰安婦」歴史館Ⅱ  
彼女たちが残したもの - 遺品と絵画 -
11. 証言  
彼女たちの声に耳を傾けてみる
12. Peace Road - 歴史と人権ワークショップ -  
共に歴史と向き合う国際交流

【企画・制作・著作権者】

植民地歴史博物館 ナヌムの家 植民地歴史博物館と日本をつなぐ会 (株)たびせん・つなぐ 「隣る人」工房

【映像編集】

民族問題研究所

お問い合わせ・お申し込み先

(株)たびせん・つなぐ

TEL:03-5577-6300 FAX:03-5577-6310 Email:info@tabisen-tsunagu.com  
〒110-0005 東京都台東区上野3丁目16-2 天翔ビル上野末広町312号室

お申し込みの際は、お申し込み票をFAX、郵送、またはメールにてお送りください。

「日韓」平和をつなぐ歴史紀行 (DVD・ダウンロード版) お申し込み票

フリガナ				
氏名		年齢(任意)	歳	電話番号
現住所	(〒 - )			Eメール アドレス
ご注文内容	(☑と数字をご記入ください)			
	☐DVD 枚 [1枚 2200円(税込+送料)] / ダウンロード版 ☐一般 [1500円(税込)] ☐学生 [1000円(税込)]			



WEBからも  
ご注文いただけます!

詳細は  
たびせん →  
HPへ